

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

様式1

No. 0901016

政策目標	1 はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	1 農業の振興	事業優先度	B	
単位施策	2 担い手(人・組織)の強化	政策事務分類	2 単独自治事務(個別計画)	
事業名	農業経営改善促進事業	見直し年度		
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	9 産業振興課	
事業主体	雄武町	関係課	13 農業委員会	
事業指標	認定農業者の認定		#N/A	
事業目標	新規認定数 26件	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	2	関係例規・法令名	2 ⇒	
住民協働		関係個別計画名	1 ⇒	

全体計画		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	
計画内容	認定農業者制度(効率的で安定的な農業経営を目指す農業者が作成する農業経営改善計画【5年後の経営目標】を町が認定)に基づく認定農業者を増やすことにより、農業者の自己努力による経営改善が図られる。 また、関係機関や団体が認定農業者に対し、金融税制、規模拡大などの支援を行うことにより更なる経営改善が図られる。 (参考) 平成19年度 認定農業者数～21件	認定農業者の認定 3件	認定農業者の認定 10件	認定農業者の認定 8件	認定農業者の認定 3件	認定農業者の認定 3件	
	事業費(千円)	0	0	0	0	0	
計画事業費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
実績事業費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
関連事項	(特定財源の詳細等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
	【評価・実績】	新規認定農業者の認定 20件	新規認定農業者の認定 15件	新規認定農業者の認定 7件	新規認定農業者の認定 5件	新規認定農業者の認定 4件	
		※前年度評価結果	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	
	第4期総合計画関連(継続無し)	年度目標値	3件認定	10件認定	8件認定	3件認定	3件認定
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	全体達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
	事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	

事業名	農業経営改善促進事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	石井弘道
		評価者 作成者 職氏名	農務係主査	宇野敏志

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	農業経営者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	農業経営改善計画の認定者数	
【抱える課題やニーズは】	経営改善に対する意識の低迷		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	農業経営者に対する農業経営改善計画認定の促進	① 新規及び再認定農業者数	目標年度	平成24年度
			目標値	3件
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	効率的で安定的な農業経営及び生活環境の向上	②	実績値	4件
			達成度	133.3%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	認定農業者数の増	農業経営改善計画の認定		

■事務事業の評価(Check)

(1) 事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	酪農業の振興を推進するため、効率的かつ安定的な農業経営を行う必要があり、そのために計画的な経営改善が必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2) 事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	国の経済対策事業の取り組みもあり、計画的な認定が図られている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	

(3) 事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	認定事務に事業費が発生しないため、コスト削減等の余地はない。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4) 事務事業の公平性

公平	判断の理由	農業者からの農業経営改善計画申請に対する認定事務であり、公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る <input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--

■総合評価【A~D】

A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
計画どおり事業が推進されている。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
酪農家の更なる経営改善を図るため、今後も事業を推進する必要がある。		

※展開方向の区分
 ○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 ○終了 ○休止 ○廃止